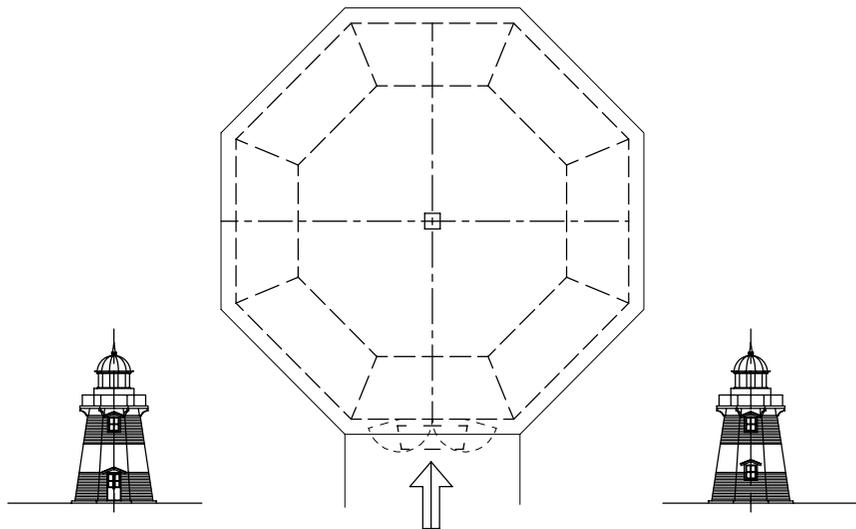


明治24年9月1日に初点灯し木造灯台として昭和26年11月20日まで釧路港の安全を見守ってきました。



明治期に建造された灯台 M24 木造  
ペーパークラフト NO.245

## 釧路埼灯台（初代）Kushirosaki 1/100

釧路泊地知人鼻 N 42-55 E 144-22

灯台の大きさ等（明治44年3月 航路標識便覧表）

高さ：灯火 2丈5尺(7.6m) 光り 水面から14丈5尺(43.9m)

灯塔の太さ：木造八角形 5.45m

光りのとどく距離：900カンデラ 14.0海里（約26km）

光りかた：第六等閃光レンズ 15秒に1回白く光る

設置年月：明治24年9月1日（1891）

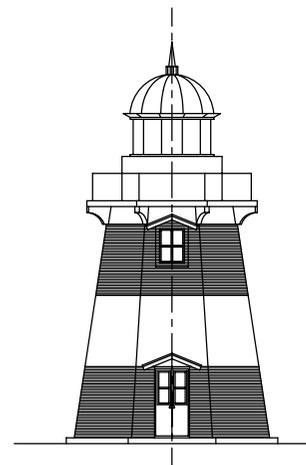
### 参考資料 明治時代に北海道庁が建設した灯台

神威岬	明治21年8月25日	鉄造円柱	紅色	第二等	弁慶岬	明治23年12月1日	木造四角	白色	
白神崎	明治21年9月15日	鉄造六角	黒白	第二等	釧路崎	明治24年9月1日	木造八角	黒白	第六等
襟裳崎	明治22年6月25日	鉄造円柱	白色	第一等	幌泉	明治24年11月1日	木造四角	白色	
福山	明治22年9月1日	木造四角	白色		浦河	明治24年11月1日	木造四角	黒白	
鷗島	明治22年9月15日	木造四角	白色		室蘭	明治24年11月1日	木造六角	黒白	
落石崎	明治23年10月15日	鉄造円柱	黒白	第二等	稲穂岬	明治24年12月1日	鉄造六角	黒白	第三等
花咲	明治23年11月1日	木造四角	白色		石狩	明治25年1月1日	木造	白色	
厚岸	明治23年11月25日	木造六角	白色	第五等	計羅武威岬	明治25年5月15日	木造八角	黒白	第五等
恵山岬	明治23年11月1日	鉄造六角	白色	第二等	鷲泊	明治25年12月15日	石造円柱	白色	第六等
増毛	明治23年12月25日	木造四角	白色		汐首岬	明治26年11月20日	鉄造円形	白色	第三等

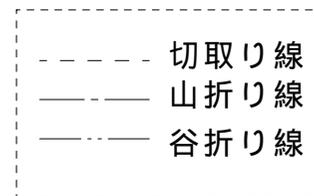
## 灯台姿図

## 釧路埼灯台（初代） 1 / 2

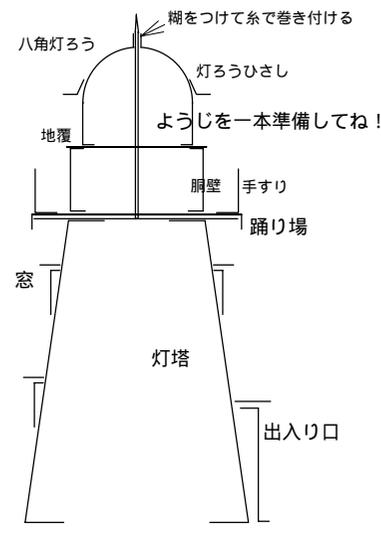
### 組立て方



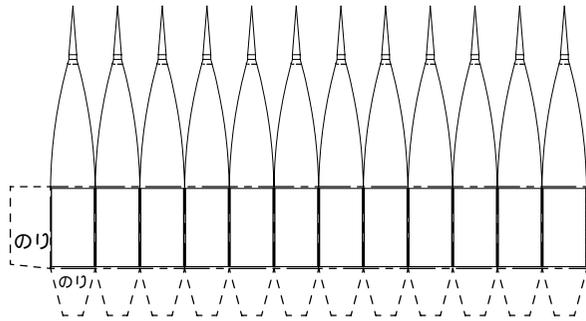
1. 折り線部に折り筋を入れる
2. 切り取り後各パーツの形を整える（丸みを付ける）
3. 筒状の部品は組み立て前に筒状に張付ける
4. 灯ろうを組立て地覆に張付ける（パーツ1）
5. 灯塔を組立て踊り場下部を取付け台紙に張付ける
6. 踊り場上手すり・胴壁およびパーツ1を張付ける
7. 踊り場上下を合体させる
8. 窓・屋根及び入り口を建物に張付ける
9. 完成  
踊り場下部飾りを張付ける



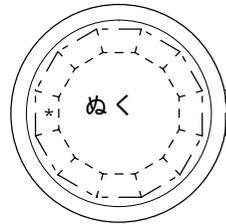
### 折り曲げ方



十二角灯ろう

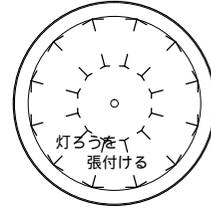


灯ろうひさし



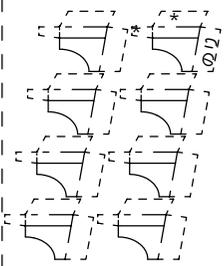
\*うら面に糊をつけ灯ろうに張付ける

地覆



釧路崎灯台（初代） 2 / 2

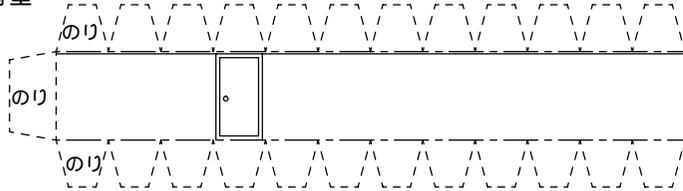
踊り場下部飾り



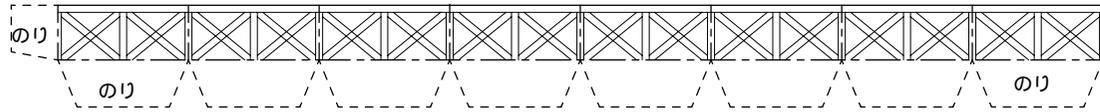
ピンセットを使用して取付ける

--- 切取り線  
 - - - 山折り線  
 - - - 谷折り線

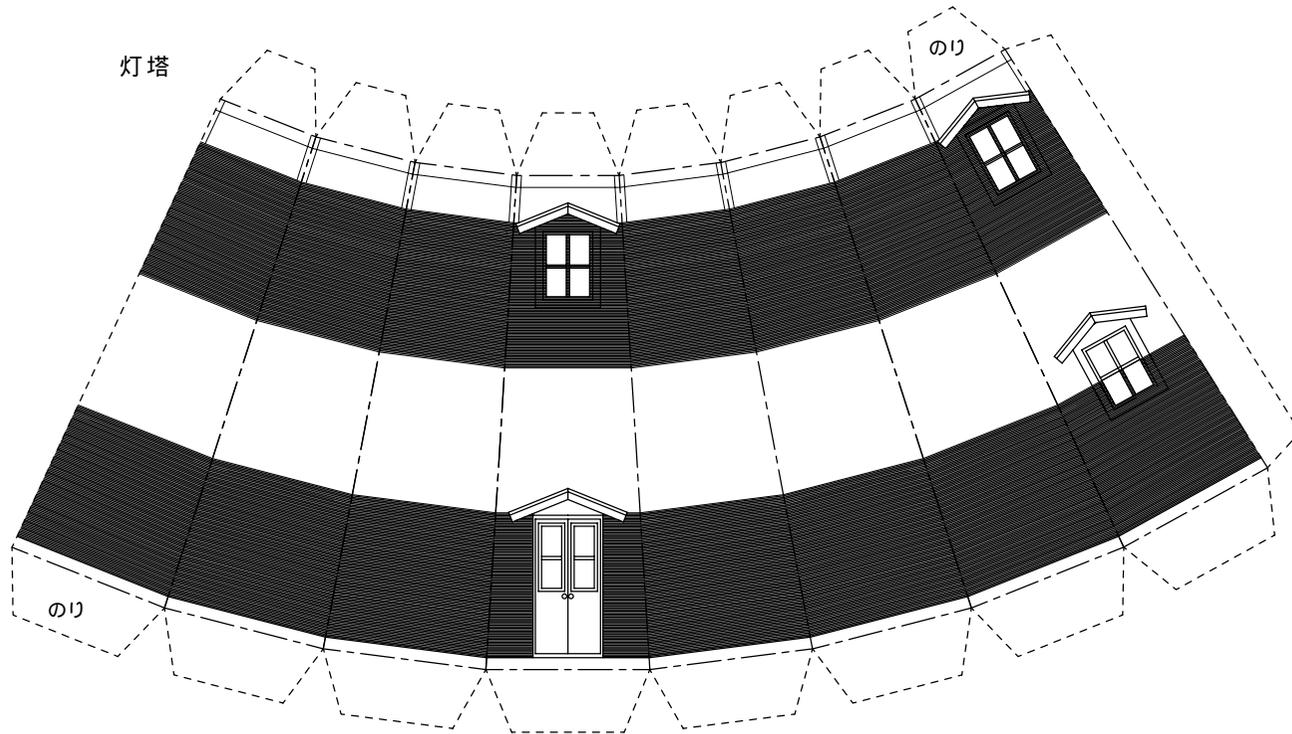
胴壁



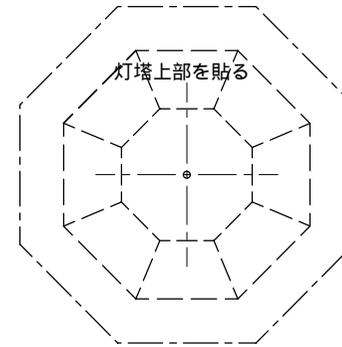
手すり



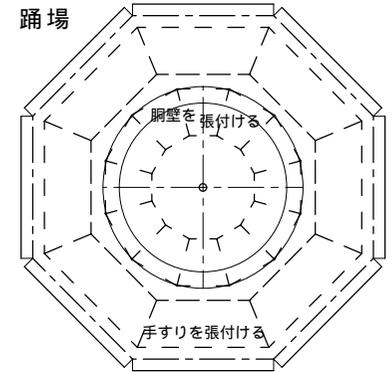
灯塔



踊り場下部



踊り場



入り口・屋根

窓・屋根

